

## 農山漁村等地域の活性化のための融資をはじめとする支援

タイトル 地域特産農産物に対する資金対応

J A 名 みなみ信州

1 動機 (経緯)	<p>市田柿は飯田市下伊那地域において生産される農産物の中で、基幹品種に位置づけられている。</p> <p>昨今は消費者ニーズ、品質向上の理由から、原料柿の皮むき生産過程において新型の設備機器（脱針式）の使用が必須となってきている。</p> <p>また、従来、農業改良資金が資金調達の受け皿となっていたが、同資金の資金使途の対象からはずれたため、調達手段の選択肢が減ってきている。</p>
2 概要	<p>営農・経済部門と情報を密に共有し、設備機器の更新を検討している組合員へ J A プロパー資金の利用をアプローチする。</p> <p>資金対応することで設備機器の更新が促進され、市田柿の生産量維持、振興に寄与する概要である。</p>
3 成果 (効果)	<p>資金利用者 : 14 名</p> <p>貸付金額 : 16,583 千円</p>
4 今後の 予定 (課題)	<p>設備機器（脱針式）の更新は概ね終了してきていることから、新たな資金ニーズの掘りおこしが課題となっている。</p>